



虹の子だより

2022年10月1日 社会福祉法人 健翔会 虹の子保育園

〒841-0038 鳥栖市古野町194-2 Tel 0942-84-7716

ホームページ <http://www.kensyokai.or.jp> 発行責任者 緒方 克成

新年度が始まってから、早半年・・・あっという間にもう10月ですね。気持ちの良い秋晴れの下、のびのびと身体を動かすことを楽しんでいる子どもたち。ますます秋の深まりを感じているこの頃です。15日（土）には「第12回虹の子保育園運動会」を予定しています。今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度とほぼ同じ内容で実施しますが、当日はがんばっている子どもの活動が見られるかと思えます。他の子との比較ではなく、集団の中でのその子なりの成長を見て、お家に帰ったらしっかり褒めて認めてあげてください。

また、10月は食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋・・・過ごしやすいようになってきたこともあり、毎日よく食べ、よく動き、遊びを楽しみたいと思います。くれぐれも毎日の健康観察と「早寝・早起き・朝ごはん」のご協力をよろしくお願いいたします。 園長 緒方 克成

行事予定



15日（土）第12回虹の子保育園運動会（幼児クラス）

☔…10月22日（土）順延

18日（火）内科検診9時30分～（全園児対象）

28日（金）虹の子まつり（幼児クラス対象）

お弁当の日（幼児クラス対象）

※各行事の詳細につきましては、別紙または各クラス

受け入れ室にてお知らせ致しますので、ご確認下さい

＜英語教室：第2・4月曜日＞（3.4.5歳児）

＜体育教室：木曜日＞（3.4.5歳児）

＜フッ素洗口：水曜日＞（4・5歳児）

幼児クラスだより



そらぐみ

涼しさを感じる日が増え、ますます秋の深まりを感じられるようになってきました。今年度が始まって

から、早半年！！あっという間に10月になりました。10月といえば・・・運動会があります。運動会に向

けてみんなで横断幕を制作しました。みんなで何色にするか話をする場面では、1つの意見にまとめることが少し難しく感じられましたが、その色にしたい理由を聞くことで、お友達の意見もいいなと賛成し、みんなで話し合い決めることができました。横断幕には、子どもたち一人ひとりの“運動会で頑張りたいこと”を絵で表現しました。見てくれているお父さん、お母さんも描こうと話したり、子どもたちの“見てほしいな”という願いがこもった横断幕になっています。また、これまでの体育教室の中で、走る、跳ぶ、ボール、鉄棒、跳び箱など様々な運動を行ってきました。積み重ねていく中で体の使い方や方法を知り、できるようになっていく喜びを感じ、少しずつ成長してきました。体育教室の他にも、かけっこやバルーンを行います♪子どもたちの成長を沢山感じて頂けたら嬉しく思います！大きな声で最後まで頑張るなど、それぞれかっこいいと感じていることは違いますが、かっこいい姿を見てほしいと子どもたちは運動会を楽しみにしています。子どもたちへの応援よろしくお願いいたします☆

横断幕制作の様子♪

保育士 大西 里奈



絵具を使ってにじ色に色を塗りました♪



ペンを使って、頑張りたいことを描きました☆



うみぐみ

夏が終わり、秋の涼しさを感じる季節

となりました。昼間は、まだまだ暑い日もありますが、園庭で遊ぶ

子どもたちは、木陰でひと休みしながらも元気いっぱいに遊んでいます！！

戸外遊びでは、虫取りやかかけっこを楽しむ姿が見られ、走り方も上手になってきました。「よーい ピッ！」の掛け声とともに、ゴールを目指して元気に走っています！笛の合図の前に走り出す子どももいましたが、今では合図をしっかり聞く事が出来る様になりました。

今月15日は、子ども達が楽しみにしている運動会があります。運動会に向け、うみ組では『頑張りたい事』を絵で表現し、「みんなが頑張れるように！」の願いを込めて横断幕を作成しています！かけっこ・体育教室・パラバルーンなど、遊びや体育教室を通して、競技に触れている子ども達です♪ひまわりさんにとっては、保育園最後の運動会になります。一人ひとりの頑張りの、みんなで力を合わせる姿から大きな成長を感じていただけたと思います。子どもたちへの応援をぜひよろしくお願いいたします！ 保育士 磯本 洋平



応援旗作り

ほけんだより



少しずつ夕暮れも早くなり、夏から秋へ季節の変化を感じます。朝夕肌寒くなったせいか、体調を崩すお子様も見られます。食欲の秋！季節の物をたくさん食べて体を十分に動かして、健康に過ごせるようにしましょう。

【10月10日は目の愛護デー】

生まれた時は、明暗を感じる程度だった子どもの視力が大人並の1.0くらいになるのが、6歳ころと言われます。子どもは視力に異常が生じて、自分で症状を訴えることが難しいため気になる様子が見られたら眼科を受診しましょう。

※こんな時は注意が必要です。

・目を細めて見る・片目で見ると顔が傾けて見る・まぶしがかる・いつも涙ぐんでいる

看護師 森あけみ